

いつからか、彼の^{あと}後から時代がついてくる……
若者たちのエポック・メイカー 池田満寿夫。



エーゲ海に捧ぐ
Dedicato al mare Egeo

池田 満寿夫・第一回監督作品

'79カンヌ映画祭出品記念・4月28日<G・W>特別ロードショー

新宿アカデミー (202) 0141

エーゲ海に捧ぐ

Dedicato al mare Egeo 池田 満寿夫・第一回監督作品

「愛の神」と呼ばれる彼からのメッセージである。
底辺に、一枚の絵として表現されていた彼の世界が、動く映像（イメージ）となったのだ。「あなたにとってエーゲ海とは？」

ア人という画期的な試みをした。あらゆる愛のかたちを
ローマ、ギリシャを舞台に
スタツ・キヤス
トがほとんどイタリ

幾重にも映して、
エロスの世界
に誘う新しい
感性をみい
だした池田
満寿夫は、
ローマ、ギリ

●ギリギリ合法的な
線で、エロチシズムの
極致を追求したい。

●自分に“自信”の暗示をかけてやる。それが傑作に通じるんですよ。イチカバチカそれしかない。
1978年早春。池田満寿夫は、茶川賞受賞の自作「エーゲ海に捧ぐ」の映画化に取り組んだ。現在ニューヨークに住み、世界的版画家として交壇に登場したことも大きな話題だったが、はるかに衝撃的な話題を放った。脚本までやってのけること、その作品を自ら監督、国際的版画家として数多くの輝かしい経歴を持ち、なお貧欲なまでの創作意欲に燃える。時代の先駆者として、現代の勝利者として、そのほとばしるエネルギーが日本中の若者たちにいま熱い視線を投げている。

●あなた自身がエーゲ海を持っているという意味……わかりますか？

ニコスは、ギリシャの田舎からローマに出てきた画学生。食事もままならない生活をしていながら、セックスに対する関心だけは、人一倍旺盛だ。彼が住んでいる下宿には、病気の母親と娘のエルダ、そして“白痴”と思われる末娘のリーザの3人が家主として暮している。ニコスと30才を過ぎて熟れたエルダとの肉体関係ができるのに、そんなには時間はかからなかった。2人は大胆に、台所、階段、テーブルの下、果てはトイレの中でと処かまわずセックスを貪った。特に食堂の大きなテーブルの下は、彼らの最も好む場



原作・脚本・監督 池田満寿夫
撮影監督 マリオ・プルビアーニ
製作 熊田朝男
アパダラ・チネマトグラフィカ/インターナショナル・シネビジョン
企画協力 角川春樹事務所/原作 角川文庫
音楽 エンニオ・モリコーネ
クラウディア・アリオッティ
イロナ・スターラ
サンドラ・ドプリ
オルガ・カルラトス
カラー作品 東宝東和提供

「戦士」たちである。
いずれもヨーロッパ映画界最高の
男優だ。エルダを演ずるオルガ・カルラトスは、ギリシャでも有名な女優であり、歌手でもある。



●映画は労働である。撮影所は戦場以外の何ものでもない。

撮影のマリオ・プルビアーニは、いまさら言う迄もなく、全世界で反響を呼んだ「ひきしお」「最後の晚餐」などの名カメラマン。編集には「ポール・ボジション」「グレート・ハンティング」などのマリオ・モルラが担当。主演のリーザ役の少女は、百数十人の中から選ばれた11才のサンドラ・ドプリ。アニータを演じるイロナ・スターラは、イタリアで人気No.1のラジオDJとして若者たちを虜にしているセクシーな魅力に輝く女優。ニコス役のクラウディア・アリオッティは、やはり数度のオーディションから選ばれた今後の期待が大きい。

所だった。そこはまた、リーザがこっそり人形遊びをしたり、眠ったりする、いわば彼女の聖域でもあったので、まだ愛と呼ぶには幼すぎるリーザの嫉妬も始まるのだ。そんな折、有名な画廊主の娘アニータを知った。ニコスの野心が燃えあがる。個展を開けるかもしれない。そのうえ魅力的なアニータが、誘惑して来た。華かなホテルでのセックス……。そしてアニータは、エーゲ海にある彼女の父の別荘へニコスを誘う。アニータの友人の女性カメラマン、グローリアとアニータと3人で戯れるニコス。リーザの熱いまなざしがニコスを追う…そしてエルダからは電話がかかってくる…。

